

平成20年度

「全国学力・学習状況調査」

— 結果の概要 —

平成20年9月
石川県教育委員会

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象学年	1
3	調査の内容	1
	(1) 教科に関する調査	
	(2) 質問紙調査	
4	調査日	1
5	調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数	1
	[本書における留意事項]	2

II 調査の結果

1	教科に関する調査の結果	3
	《小学校第6学年 国語》	
	《小学校第6学年 算数》	
	《中学校第3学年 国語》	
	《中学校第3学年 数学》	
2	学校の状況	20
	(1) 平均正答率から見た学校の分布状況	
	(2) A(知識)とB(活用)の相関	
	(3) 国語と算数・数学の相関	
3	質問紙調査の結果	24
	(1) 児童生徒質問紙調査	
	(2) 学校質問紙調査	

I 調査の概要

1 調査の目的

- (1) 国は、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、学校等は、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校は、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査の対象学年

小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年

3 調査の内容

(1) 教科に関する調査

国語A 算数・数学A	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など(主として「知識」に関する問題)を中心とした出題
国語B 算数・数学B	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容(主として「活用」に関する問題)を中心とした出題

(2) 質問紙調査

児童生徒質問紙	学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
学校質問紙	学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査日 平成20年4月22日(火)

5 調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数(特別支援学校を含む)

区 分	小学校第6学年	中学校第3学年
学 校 数	229校	99校
児 童 生 徒 数	10,963人	10,410人

[本書における留意事項]

1 語句について

語 句	説 明
平均正答数	児童生徒の正答数の平均
平均正答率	平均正答数を百分率で表示

2 領域等別の到達状況の表記について

国が公表した調査結果を参考にして、正答率の状況により、児童生徒の到達状況を下表のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号、用語
90%を上回っている場合	◎：良好である
80%～90%の場合	○：概ね良好である
70%～80%の場合	◇：更に身に付けさせる必要がある
60%～70%の場合	△：十分とはいえない
60%を下回っている場合	▲：不十分である

3 調査結果の解釈等について

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況等を把握することなどを目的として実施しているが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではない。したがって、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意する必要がある。

本調査の結果においては、国語（A・B）、算数・数学（A・B）ごとの平均正答数、平均正答率等の数値を示しているが、これらと分布の状況を表すグラフの形状など、他の情報とを合わせて総合的に結果を分析・評価する必要がある。

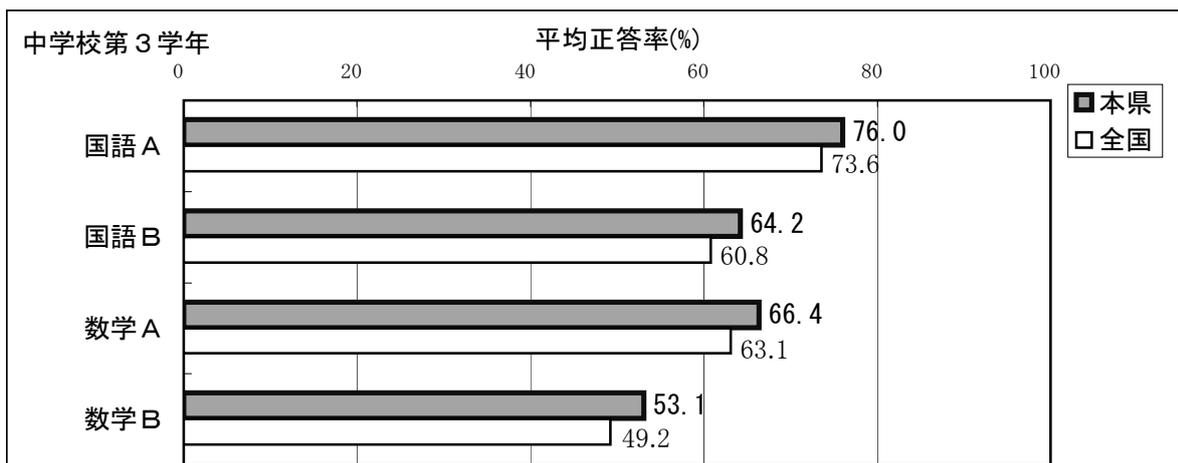
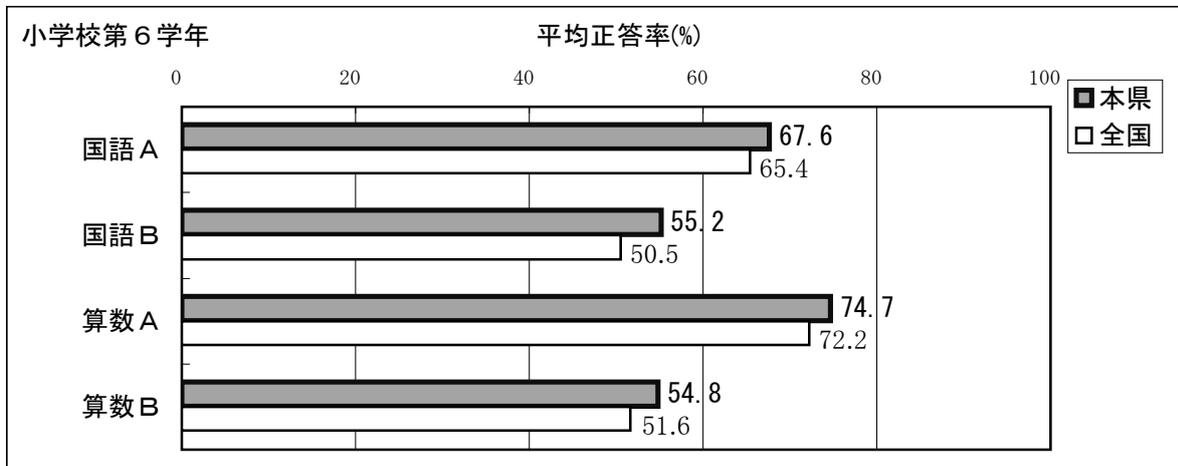
また、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握・分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることも重要である。

Ⅱ 調査の結果

1 教科に関する調査の結果

県の平均正答率は、小中学校の国語、算数・数学ともに全国平均を上回り、A(知識)の方がB(活用)よりも高い。

学年	項目	県・国	国 語		算 数 ・ 数 学	
			A 主として「知識」に関する問題	B 主として「活用」に関する問題	A 主として「知識」に関する問題	B 主として「活用」に関する問題
小学校 第6学年	平均正答数 (問)	本県	12.2/18	6.6/12	14.2/19	7.1/13
		全国	11.8/18	6.1/12	13.7/19	6.7/13
	平均正答率 (%)	本県	67.6	55.2	74.7	54.8
		全国	65.4	50.5	72.2	51.6
中学校 第3学年	平均正答数 (問)	本県	25.8/34	6.4/10	23.9/36	8.0/15
		全国	25.0/34	6.1/10	22.7/36	7.4/15
	平均正答率 (%)	本県	76.0	64.2	66.4	53.1
		全国	73.6	60.8	63.1	49.2



《小学校第6学年 国語》

国語A

平均正答率が67.6%であり、全国平均よりも2.2ポイント上回るが、知識・技能の定着に一部課題が見られる。
特に、文の構成や表現の効果を確かめ、正しく推敲することや、目的や意図に応じて、段落の内容をとらえることに課題がある。

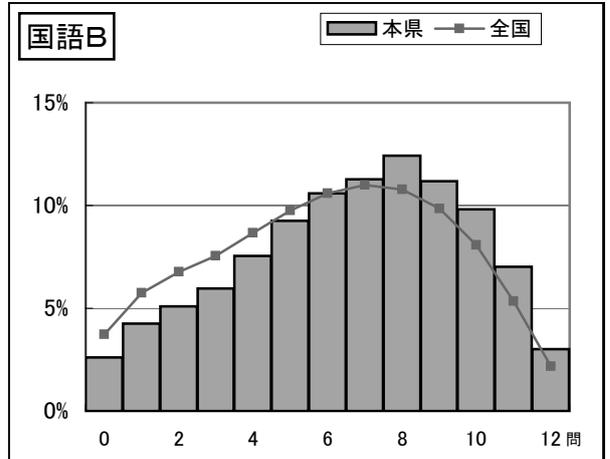
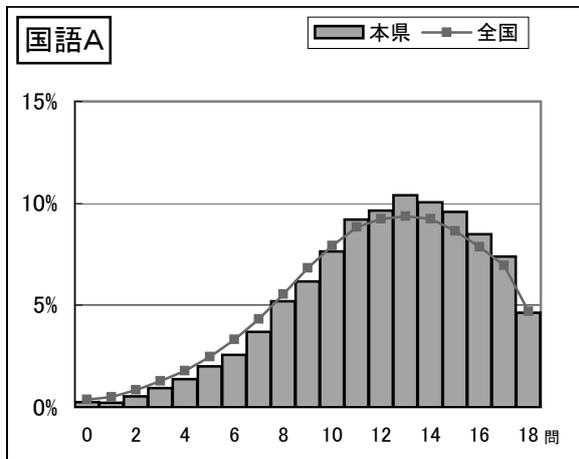
	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,960人	12.2問/18問	67.6%
全国	1,147,582人	11.8問/18問	65.4%

国語B

平均正答率が55.2%であり、全国平均よりも4.7ポイント上回るが、知識・技能を活用する力に課題がある。
特に、資料から必要な情報を取り出し、自分の考えを書いたり、条件に即して書き換えることや、物語の場面描写等をとらえて内容を整理することに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,960人	6.6問/12問	55.2%
全国	1,147,406人	6.1問/12問	50.5%

【正答数分布グラフ】



(横軸: 正答数、縦軸: 児童の割合)

【正答率の高い設問】

国語A		設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1一(1)	漢字を読む(自然を保護する)	98.8	98.1	
2	2二	漢字を書く(同訓異義語:かえり)	91.8	90.1	
3	1一(2)	漢字を読む(全員がすぐに承知した)	89.4	89.1	

国語B		設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1一	インタビューの仕方や内容について評価した理由を書く	80.8	76.5	
2	2一ア	物語の冒頭部分を読んで、残雪についての特徴を書く	75.6	72.8	
3	1二	インタビューの仕方や内容について評価した理由を書く	74.4	69.4	

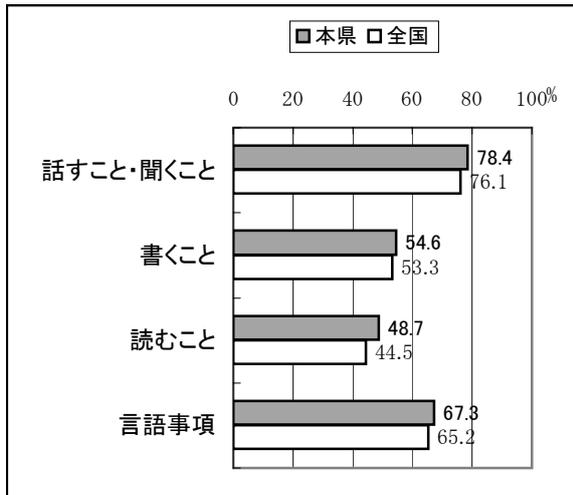
【正答率の低い設問】

国語A		設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3	文章を読み返して、書き直したほうがよい理由と方法を選択する(推敲)	32.1	33.7	
2	2一(1)ウ	漢字を書く(同音異義語:開場)	37.5	36.8	
3	9一	文章中の表現について言い換えた部分を抜き出す	43.2	40.6	

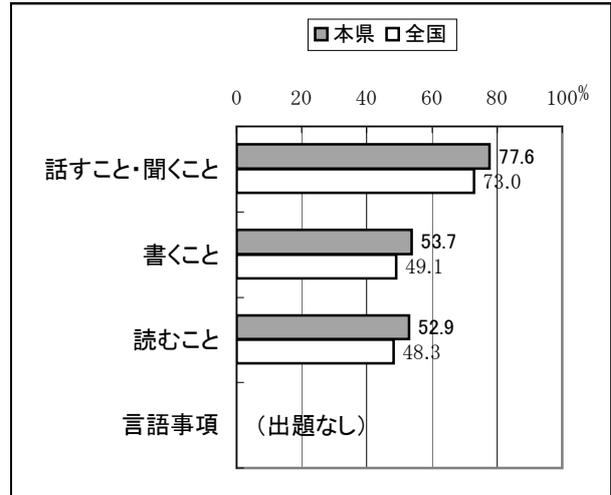
国語B		設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3二	「図書館だより」のグラフから分かったことを基にし、テーマや条件に即して自分の考えを書く	37.8	32.8	
2	3三(2)	「図書館だより」の内容を案内状に書き換える(行事の内容)	38.0	32.4	
3	4エオカ	2つの意見文を比べて読み、文章の組み立てとして適切な内容を選択する	39.6	35.6	

【領域等別の平均正答率】

国語A



国語B



【領域等別の到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:更に身に付けさせる必要がある △:十分とはいえない ▲:不十分である

[話すこと・聞くこと]

- ◇ (A) スピーチの組み立ての工夫をとらえること [5]
- ◇ (A) 下書きの文章と発表原稿とを比べ、発表しやすく工夫したところをとらえること [6]
- ◇ (B) 相手や目的、状況に応じた内容を取り上げ、適切な言葉遣いで聞くこと [1]

[書くこと]

- (A) 文章の内容に合わせて、小見出しを書くこと [8]
- ▲ (A) 目的や課題に即して、資料から分かったことをメモに取ること [7]
- ▲ (B) 目的や課題に応じて必要な情報を取り出して、自分の考えを書いたり、条件に即して書き換えること [3二三]

[読むこと]

- ▲ (A) 目的や意図に応じて、段落の内容をとらえること [9]
- ▲ (B) 物語の登場人物の特徴や心情、場面の様子をとらえること [2]
- ▲ (B) 資料から必要な情報を関連付けて取り出し、整理すること [3一]

[言語事項]

- (A) 漢字を正しく読んだり書いたりすること [1]
- △ (A) 文脈における意味を考えながら、同音異義の漢字を使い分けること [2一]
- ▲ (A) 文の構成や表現の効果を確かめ、正しく推敲すること [3]

[]内:設問番号

【指導改善のポイント】(重点的に指導すること)

- ・ 目的や課題に応じて、資料から分かったことや考えたことを書いたり、条件に即して書き換えたりする活動を重視した指導
- ・ 登場人物の心情と場面についての描写を叙述と関係付けて読む指導
- ・ 段落と段落との相互関係、文章全体の構成を押さえながら、要旨をとらえる指導
- ・ 文の構成や表現の効果を確かめ、正しく推敲する指導
- ・ 文脈における意味を考えながら、同音異義・同訓異義の漢字を使い分ける指導

【各設問の正答率等】

国語A

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	欲・態度	国語への関心・意	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語についての知	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一(1)	漢字を読む(自然を保護する)				○						○	98.8	0.3	98.1	0.5
1一(2)	漢字を読む(全員がすぐに承知した)				○						○	89.4	3.8	89.1	4.4
1一(3)	漢字を読む(水が勢いよく流れる)				○						○	80.6	0.6	76.3	1.5
1二(1)	漢字を書く(ボールをなげる)				○						○	84.4	6.1	82.6	8.5
1二(2)	漢字を書く(かぜをよぼうする)				○						○	65.1	14.3	63.0	17.2
1二(3)	漢字を書く(駅まで歩いておうふくする)				○						○	70.2	5.4	64.4	8.6
2一(1) ア	漢字を書く(同音異義語:会場)				○						○	58.1	20.0	58.1	21.4
2一(1) ウ	漢字を書く(同音異義語:開場)				○						○	37.5	15.4	36.8	18.7
2一(2)	正しい漢字を選択する(同音異義語:開場)				○						○	67.7	4.8	64.8	6.5
2二	漢字を書く(同訓異義語:かえり)				○						○	91.8	3.9	90.1	5.2
3	文章を読み返して、書き直したほうがよい理由と方法を選択する		○		○						○	32.1	1.3	33.7	1.9
4	似た意味の言葉の使い分けとして適切な説明を選択する		○		○						○	53.7	0.9	53.1	1.3
5	スピーチの内容に即して、カードを並べかえる	○							○			79.1	0.6	78.2	0.9
6	下書きの文章と発表原稿とを比べ、工夫したところを書く	○				○	○					77.7	8.1	74.1	10.5
7	グラフから分かったことをメモに取る		○			○		○				50.0	8.3	47.5	10.9
8	学校を紹介する文章に、適切な小見出しを書く		○		○	○		○				82.6	9.3	78.7	13.5
9一	文章中の表現について言い換えた部分を抜き出す			○	○					○		43.2	31.5	40.6	37.4
9二	筆者が伝えたかったこととして適切な内容を選択する			○	○					○		54.1	19.7	48.5	27.9

国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	欲・態度	国語への関心・意欲	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語についての知識	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一	インタビューの仕方や内容について評価した理由を書く	○	○			○	○					80.8	6.4	76.5	8.6
1二		○	○			○	○					74.4	8.7	69.4	11.5
2一ア	物語の冒頭部分を読んで、残雪についての特徴を書く			○					○			75.6	1.9	72.8	2.5
2一イ	物語の冒頭部分を読んで、おかあさんグマについての特徴を書く			○					○			58.1	7.7	52.2	9.7
2二	おかあさんグマの目に入った春の訪れについての描写を書く			○					○			54.8	8.2	49.3	10.9
2三	「わるいこと」という場面の様子をとりえ、おかあさんグマの心情を書く		○	○		○			○			48.0	18.4	45.0	22.7
3一	「図書館だより」から、6年生が読書相談をすることができる曜日と時間帯を書く			○					○			44.5	2.7	39.2	3.8
3二	「図書館だより」のグラフから分かったことを基にし、テーマや条件に即して自分の考えを書く		○	○		○			○			37.8	13.4	32.8	17.6
3三(1)	「図書館だより」の内容を案内状に書き換える(案内状の題名)		○			○		○				46.4	8.4	41.3	11.1
3三(2)	「図書館だより」の内容を案内状に書き換える(行事の内容)		○			○		○				38.0	15.7	32.4	21.6
4アイウ	2つの意見文を比べて読み、文章の組み立てとして適切な内容を選択する		○	○					○			64.7	8.2	59.4	12.7
4エオカ			○	○					○			39.6	9.9	35.6	14.9

《小学校第6学年 算数》

算数A

平均正答率が74.7%であり、全国平均よりも2.5ポイント上回るが、知識・技能について更に身に付けさせる必要がある。

特に、面積についての感覚を身に付けることや百分率の意味を理解すること、小数の計算における乗数と積の大きさ、除数と商の大きさの関係についての理解に留意する必要がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,962人	14.2問/19問	74.7%
全国	1,147,633人	13.7問/19問	72.2%

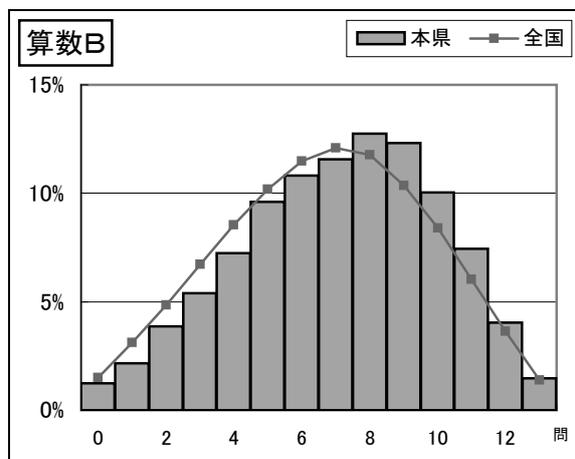
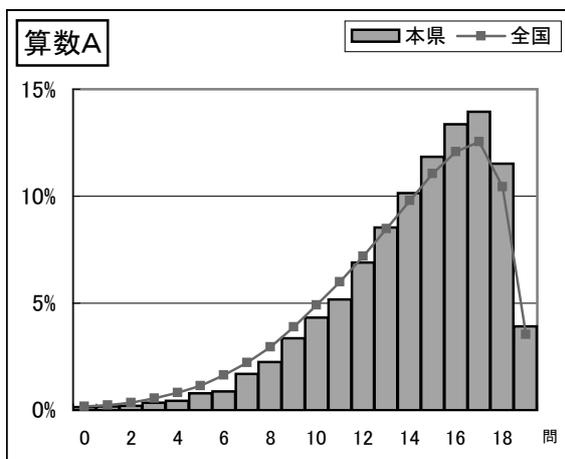
算数B

平均正答率が54.8%であり、全国平均よりも3.2ポイント上回るが、知識・技能を活用する力に課題がある。

特に、割合の考えを用いて正誤を判断し、その理由を説明すること、2つのグラフの特徴を基にしてその違いを説明すること、情報を整理・選択して筋道を立てて考え説明することに課題がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率
本県	10,960人	7.1問/13問	54.8%
全国	1,147,475人	6.7問/13問	51.6%

【正答数分布グラフ】



(横軸: 正答数、縦軸: 児童の割合)

【正答率の高い設問】

算数A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 1(1)	132-124を計算する	94.4	93.0
2 9(1)	円グラフから「科学」の本の冊数の割合を読み取る	93.0	91.4
3 2(1)	10を6個、1を8個、0.1を3個合わせた数を書く	91.0	89.4

算数B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 2(1)	グラフからA町の1980年の農業生産額を読み取る	86.8	84.3
2 1(1)	ドアを開け閉めすると、置いた物にドアが当たってしまう場所を正しく表している図を選ぶ	86.4	84.9
3 4(1)	5班編成の掃除当番表を基に、7週目の掃除当番表と同じになる週を選ぶ	83.3	81.2

【正答率の低い設問】

算数A

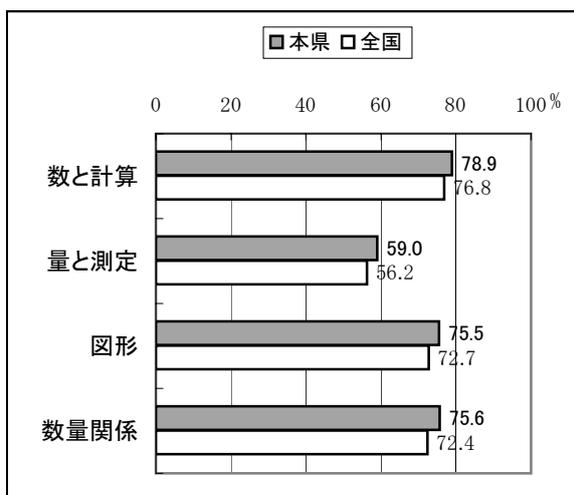
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 6(2)	面積が約150cm ² であるものを選ぶ	19.2	17.7
2 3	小数の乗法及び除法の式で、計算の答えが被乗数、被除数より大きくなるものを選ぶ	47.7	45.1
3 9(2)	620冊の本の40%の冊数を求める式と答えを書く	56.8	54.9

算数B

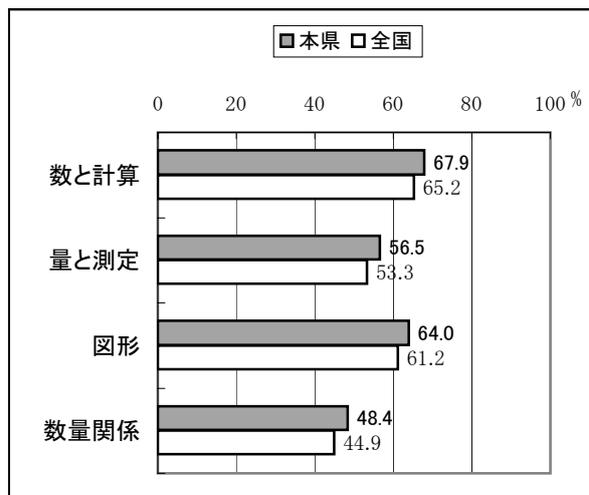
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 2(3)	米の生産額について、「割合が減っているから、生産額は減っている」という考え方が正しいかどうかを判断し、そのわけを書く	20.4	17.3
2 5(2)	身長の変化を表す折れ線グラフの一部分と、身長の伸びを表す棒グラフの一部分を比べて、その違いを書く	23.7	19.4
3 5(3)	与えられた折れ線グラフが、誰の身長の変化を表すものかを考え、当てはまる人の身長の伸びを表す棒グラフを選ぶ	31.4	28.0

【領域別の平均正答率】

算数A



算数B



【領域別の到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:更に身に付けさせる必要がある △:十分とはいえない ▲:不十分である

【数と計算】

- (A) 基本的な四則計算 [1(1)~(5)]
- ▲ (A) 小数の計算における乗数と積の大きさ、除数と商の大きさの関係を理解すること [3]
- ▲ (B) 情報を整理・選択して筋道を立てて考え、示された判断が正しい理由を式と言葉を用いて記述すること [1(2)]

【量と測定】

- (A) 平行四辺形の面積の求め方を理解し、実際に面積を求めること [5]
- ▲ (A) 面積についての感覚を身に付けること [6(2)]
- ▲ (B) 図形を変えて考える発展的な場面で、面積の関係をとらえ、判断の理由を言葉や式を用いて記述すること [3(3)]

【図形】

- ◇ (A) 基本的な平面図形の定義や性質を基に、図形をとらえること [8(1)(2)]
- (B) 事象を観察して、図形(円の一部であること)を見いだすこと [1(1)]
- △ (B) 円の面積の求め方を基に、半円の面積の求め方を表す式を読み取ること [3(1)]

【数量関係】

- ◎ (A) 円グラフを読むこと [9(1)]
- ▲ (A) 百分率の意味について理解すること [9(2)]
- (B) グラフから情報を読み取ること [2(1)]
- ▲ (B) 割合の考えを用いて正誤を判断し、その理由を言葉や式を用いて記述すること [2(3)]
- ▲ (B) グラフの特徴を基に、表わされている内容を読み取り、違いを言葉や数を用いて記述すること [5(2)]

[]内:設問番号

【指導改善のポイント】(重点的に指導すること)

- ・ 面積を表す数値と実際の大きさ(広さ)との対応を実感できるような活動を重視した指導
- ・ 数量を数直線や線分図に表して数量の関係をとらえる活動を重視した指導
- ・ 筋道を立てて考え、言葉や式などを用いて説明させたり記述させたりする指導
- ・ 複数のグラフを比較して、相違点を説明させる指導
- ・ 図形の性質を基に面積を考えるなど、複数の領域の内容を関連付けた指導

【各設問の正答率等】

算数A

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	132-124 を計算する	○					○		94.4	0.1	93.0	0.2	
1(2)	52×41 を計算する	○					○		86.7	0.2	86.5	0.4	
1(3)	6+0.5 を計算する	○					○		82.9	0.2	82.9	0.4	
1(4)	68.4÷36 を計算する	○					○		79.3	2.6	76.2	4.1	
1(5)	3+2×4 を計算する				○		○		77.0	0.3	70.9	0.5	
1(6)	2÷3 の商を分数で表す	○					○		79.0	3.1	73.7	4.6	
2(1)	10を6個、1を8個、0.1を3個合わせた数を書く	○					○		91.0	0.5	89.4	0.7	
2(2)	7/10と等しい数を選ぶ	○					○		83.2	0.4	82.2	0.5	
3	小数の乗法及び除法の式で、計算の答えが被乗数、被除数より大きくなるものを選ぶ	○					○		47.7	7.6	45.1	9.8	
4(1)	12mのテープの長さは3mのテープの長さの何倍かを求める式と答えを書く	○					○		84.5	1.1	83.0	1.4	
4(2)	6mのテープの長さは12mのテープの長さの何倍かを求める式と答えを書く	○					○		60.7	1.6	55.5	2.1	
5	底辺8cm、高さ6cm、斜辺7cmの平行四辺形の面積を求める式と答えを書く		○				○		88.2	0.9	85.2	1.7	
6(1)	重さが約1kgであるものを選ぶ		○				○		69.5	0.5	65.7	0.8	
6(2)	面積が約150cm ² であるものを選ぶ		○				○		19.2	0.7	17.7	1.0	
7	円周率を求める式に当てはまる言葉を選ぶ			○			○		79.6	0.8	76.8	1.0	
8(1)	ひし形を1本の対角線で切ったときにできる三角形の名前を答える			○			○		79.5	4.5	77.4	6.2	
8(2)	ひし形を2本の対角線で切ったときにできる三角形の名前を答える			○			○		67.4	7.7	64.1	11.3	
9(1)	円グラフから「科学」の本の冊数の割合を読み取る				○		○		93.0	1.2	91.4	2.0	
9(2)	620冊の本の40%の冊数を求める式と答えを書く				○		○		56.8	5.8	54.9	7.4	

算数B

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数・数学への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形・図表の表現・処理	数量や図形・図表に関する知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	ドアを開け閉めすると、置いた物にドアが当たってしまう場所を正しく表している図を選ぶ			○		○				86.4	0.8	84.9	1.2
1(2)	どの2つの戸棚を選んで置いても、ドアを開け閉めすると、ドアが戸棚に当たってしまうわけを書く	○				○				33.5	9.3	30.1	12.0
2(1)	グラフからA町の1980年の農業生産額を読み取る	○			○			○		86.8	1.4	84.3	2.1
2(2)	棒グラフと円グラフから、2000年の野菜の生産額を求めるために必要な情報を選ぶ				○	○				62.7	2.0	58.4	3.1
2(3)	米の生産額について、「割合が減っているから、生産額は減っている」という考え方が正しいかどうかを判断し、そのわけを書く				○	○				20.4	1.5	17.3	1.9
3(1)	三角形の各頂点を中心に円の一部分をかき、それらをあわせた面積を求める式を選ぶ		○	○				○		60.0	1.5	57.8	2.5
3(2)	長方形の各頂点を中心に円の一部分をかき、それらをあわせた面積が、三角形の場合の何倍になるかを答える		○	○				○		73.4	5.2	69.1	7.1
3(3)	長方形と四角形について、各頂点を中心に円の一部分をかき、それらをあわせた面積の関係をとらえ、判断のわけを書く		○	○				○		36.2	3.9	33.1	6.1
4(1)	5班編成の掃除当番表を基に、7週目の掃除当番表と同じになる週を選ぶ	○						○		83.3	3.4	81.2	4.2
4(2)	教室の掃除をする週の求め方を基に、校庭の掃除をする週の求め方を書く				○	○				41.6	1.2	38.3	1.6
5(1)	学年ごとの身長を表した表から、5年生から6年生までの身長の伸びを求め、棒グラフに表す				○			○		72.5	3.0	68.6	4.1
5(2)	身長の変化を表す折れ線グラフの一部分と、身長の伸びを表す棒グラフの一部分を比べて、その違いを書く				○	○				23.7	16.2	19.4	21.5
5(3)	与えられた折れ線グラフが、誰の身長の変化を表したものかを考え、当てはまる人の身長の伸びを表している棒グラフを選ぶ				○	○				31.4	8.1	28.0	11.2

《中学校第3学年 国語》

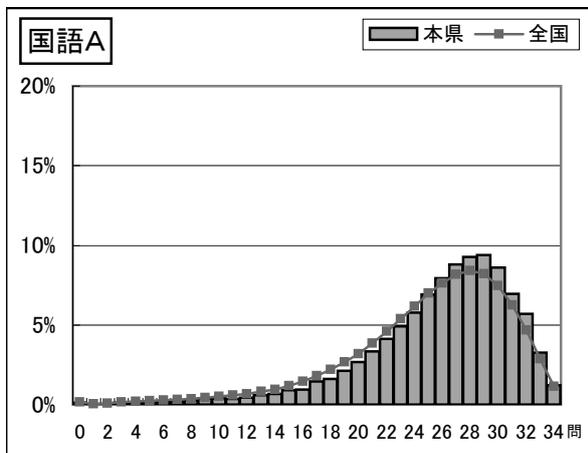
国語A

平均正答率が76.0%であり、全国平均よりも2.4ポイント上回るが、知識・技能について更に身に付けさせる必要がある。

特に、論理の展開に着目し、評価・批評することや、文字の配列・配置に注意して書くこと、辞書を活用して漢字のもつ意味を正しくとらえたり、慣用句の意味を適切に書いたりすることに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,396人	25.8問/34問	76.0%
全国	1,029,961人	25.0問/34問	73.6%

【正答数分布グラフ】

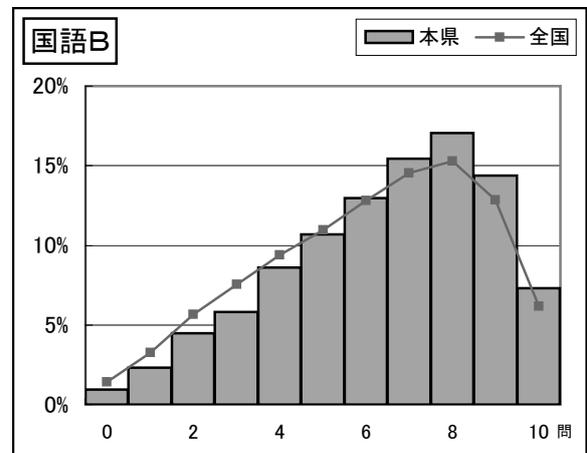


国語B

平均正答率が64.2%であり、全国平均よりも3.4ポイント上回るが、知識・技能を活用する力に一部課題がある。

特に、表現に注意しながら文章を読み、読み取った内容を整理することや、資料から情報を選び出し、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,402人	6.4問/10問	64.2%
全国	1,030,260人	6.1問/10問	60.8%



(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)

【正答率の高い設問】

国語A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	6三ウ	適切な副詞の呼応を選択する(彼の性格を考えると、おそろく来ないだろう)	97.9	97.4
2	6二3	漢字を読む(世界の平和を祈る)	97.6	97.2
3	6二1	漢字を読む(標準記録を突破する)	97.5	96.8

国語B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	2一	登場人物の関係を適切に表している組み合わせを選択する	82.9	79.0
2	3一	レポートの内容についての適切な説明を選択する	81.5	78.3
3	2二	登場人物の行動から読み取れる心情として適切なものを選択する	79.8	75.2

【正答率の低い設問】

国語A

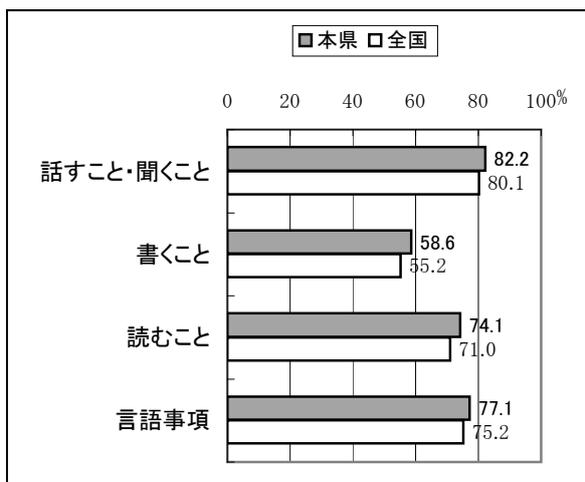
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	6五	見やすく書かれている伝票の説明として適切なものを選択する	41.6	45.1
2	6六イ	漢和辞典で調べた意味の中から、ふさわしいものを選択する(年頭)	42.4	37.9
3	3一	意見文に対する評価として適切なものを選択する	42.9	39.7

国語B

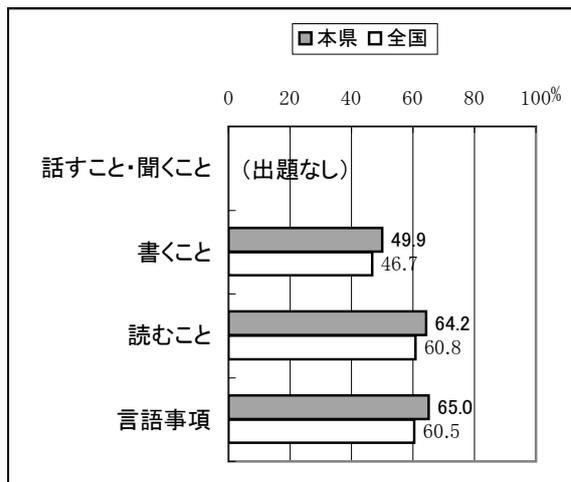
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1三	別の資料に書かれている新しい情報を選び出し、条件にしたがって書き換える	29.3	26.5
2	2三	登場人物の行動を読み取り、付箋に整理して書く	50.5	46.0
3	3三	「全然」の使い方についての自分の考えを、根拠を明確にして70字以上100字以内で書く	55.0	53.7

【領域等別の平均正答率】

国語A



国語B



【領域等別の到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:更に身に付けさせる必要がある △:十分とはいえない ▲:不十分である

【話すこと・聞くこと】

- (A) 話し合いの方向をとらえて、適切な発言をすること [1二]
- ◇ (A) 効果的なインタビューにするための準備をし、調べたことなどを適切に生かすこと [4一]
- △ (A) 話の構成に注意しながら的確に聞き取ること [1一]

【書くこと】

- ◇ (A) 適切な段落を設けて、論理的な文章にすること [3二]
- ▲ (A) 論理の展開に着目し、評価・批評すること [3一]
- ▲ (B) 資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄を明確に伝えるように書くこと [1三]
- ▲ (B) 読み取った情報について、根拠を明確にして自分の考えを書くこと [3三]

【読むこと】

- △ (A) 文章の展開に即して内容を読み取ること [2一]
- ▲ (A) 論理の展開の仕方に即して、内容を読み取ること [5一二]
- ▲ (B) 表現に注意しながら文章を読み、読み取った内容を条件に合った表現に直してまとめること [2三]
- ▲ (B) 文章やグラフから必要な情報を正しく読み取ること [3二]

【言語事項】

- (A) 文脈に即して漢字を正しく読んだり書いたりすること [6一二]
- ▲ (A) 文字の配列・配置に注意して書くこと [6五]
- ▲ (A) 辞書を活用して、漢字の意味を正しくとらえたり、慣用句の意味を適切に書くこと [6六七]
- △ (B) 文章に表れているものの見方や考え方について、四字熟語を手がかりにしながら理解したり、具体例を示しながら効果的に説明したりすること [2四]

[]内:設問番号

【指導改善のポイント】(重点的に指導すること)

- ・ 多様な資料を読み、根拠となる情報を取り入れながら説得力のある文章を書く指導
- ・ 複数の資料を比較して、目的に応じて情報を整理させる指導
- ・ 各自が書いた文章について、お互いの評価・批評し合うなど、自らの文章を推敲する活動を重視した指導
- ・ 言語について興味・関心を高め、言語感覚を豊かにする指導
- ・ 目的に沿って話したり、話し手の意図などを適切に聞き取ったりする言語活動を重視した指導

【各設問の正答率等】

国語A

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国		
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	欲・態度	国語への関心・意	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語について の知識・理解・技能	正答率（％）	無解答率（％）	正答率（％）
1一	話し合いの一部を読み、発言の仕方の良い点の説明として適切なものを選択する	○					○				65.3	0.2	61.7	0.3
1二ア	話し合いの方向をとらえた司会の適切な発言を選択する	○					○				81.9	0.3	80.5	0.4
1二イ	話し合いの方向をとらえた司会の適切な発言を選択する	○					○				94.5	0.8	92.8	1.2
2一 ^{とら} 虎	故事とその解説を読み、「 ^{とら} 虎」にたとえられている人物を選択する			○					○		67.9	0.2	64.3	0.4
2一 ^{きつね} 狐	故事とその解説を読み、「 ^{きつね} 狐」にたとえられている人物を選択する			○					○		63.4	0.3	58.9	0.4
2二	たとえ話を踏まえ、故事成語(虎の威を借る狐)の意味として適切なものを選択する			○					○		82.1	0.2	77.7	0.4
3一	意見文に対する評価として適切なものを選択する		○						○		42.9	0.3	39.7	0.4
3二	他の人の意見文を参考に段落分けをしたものとして、適切な組合せを選択する		○						○		74.3	0.4	70.8	0.6
4一	インタビューをする際の心がけとして適切なものを選択する	○					○				77.1	0.6	74.4	0.6
4二	インタビューの展開に即した質問を書く	○					○				92.2	3.6	91.3	4.0
5一	事象(茶わんの湯気の渦の様子)について書かれた一文を本文中から探して書く			○					○		46.9	4.4	45.4	5.5
5二	記述の一部を、文章中の他の言葉を使って書き換える			○					○		62.2	13.6	58.1	14.8
5三	文章の展開についての説明として適切なものを選択する			○					○		76.1	0.8	73.9	1.0
6一1	漢字を書く(将来のことはヨソクできない)				○					○	70.5	11.5	63.2	15.1
6一2	漢字を書く(富士山をハイケイに写真をとる)				○					○	81.9	7.2	77.5	10.1
6一3	漢字を書く(一定の温度をタモつ)				○					○	85.4	10.6	83.5	12.5
6二1	漢字を読む(標準記録を突破する)				○					○	97.5	1.8	96.8	2.1
6二2	漢字を読む(このホールは音響効果が良い)				○					○	94.3	2.8	90.6	4.1
6二3	漢字を読む(世界の平和を祈る)				○					○	97.6	1.4	97.2	1.7
6三ア	適切な同訓異字を選択する(お皿のふちが欠ける)				○					○	91.1	0.9	88.9	1.1
6三イ	適切な類義語を選択する(考えを変えるように彼を説得してください)				○					○	95.6	0.9	94.9	1.0
6三ウ	適切な副詞の呼応を選択する(彼の性格を考えると、おそらく来ないだろう)				○					○	97.9	1.0	97.4	1.0

6三エ	適切な語句を選択する(大水のために、他の町との交通がしばらくとだえた)				○					○	93.4	1.0	92.3	1.1
6三オ	適切な語句を選択する(彼がこの討論の口火を切った)				○					○	52.9	1.2	54.7	1.4
6三カ	適切な敬語を選択する(校長先生は、壁にはった生徒の絵をご覧になりました)				○					○	74.7	1.3	74.3	1.5
6三キ	適切な同音異義語を選択する(中学生を対象に調査する)				○					○	68.9	1.0	66.0	1.1
6四	行書、楷書 ^{かい} の特徴の説明として適切なものを選択する				○					○	83.7	1.2	79.9	1.3
6五	見やすく書かれている伝票の説明として適切なものを選択する				○					○	41.6	1.3	45.1	1.4
6六ア	漢和辞典で調べた意味の中から、ふさわしいものを選択する(街頭)				○					○	73.9	1.6	71.6	1.8
6六イ	漢和辞典で調べた意味の中から、ふさわしいものを選択する(年頭)				○					○	42.4	1.8	37.9	2.0
6七	国語辞典で調べたことをもとに、慣用句の意味を書く				○					○	44.6	21.1	41.4	22.2
6八ア	「竹取物語」の冒頭部分の文章に句点をつける			○		○				○	90.3	4.5	87.3	5.5
6八イ①	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(いふ)			○						○	93.4	3.7	91.9	4.6
6八イ②	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(みたり)			○						○	84.4	4.9	81.7	5.6

国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	欲・態度	国語への関心・意	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語について	知識・理解・技能	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一	資料中の言葉(フロリゲン)についての適切な説明を選択する			○						○		71.2	0.1	68.1	0.3
1二	資料中の文章表現の仕方についての適切な説明を選択する			○						○		69.3	0.3	67.4	0.5
1三	別の資料に書かれている新しい情報を選び出し、条件にしたがって書き換える	○	○			○			○	○		29.3	15.7	26.5	17.6
2一	登場人物の関係を適切に表している組み合わせを選択する			○						○		82.9	0.3	79.0	0.5
2二	登場人物の行動から読み取れる心情として適切なものを選択する			○						○		79.8	0.4	75.2	0.7
2三	登場人物の行動を読み取り、付箋 ^{せん} に整理して書く	○	○							○	○	50.5	18.7	46.0	21.9
2四	登場人物が大切にしていると考えられることを四字熟語と関連付け、80字以上120字以内で書く	○	○	○	○					○	○	65.0	24.4	60.5	27.9
3一	レポートの内容についての適切な説明を選択する			○						○		81.5	1.0	78.3	1.6
3二	グラフから読み取れることの説明として、適切なものを選択する			○						○		57.1	1.4	53.6	2.0
3三	「全然」の使い方についての自分の考えを、根拠を明確にして70字以上100字以内で書く	○	○			○				○	○	55.0	12.0	53.7	13.5

《中学校第3学年 数学》

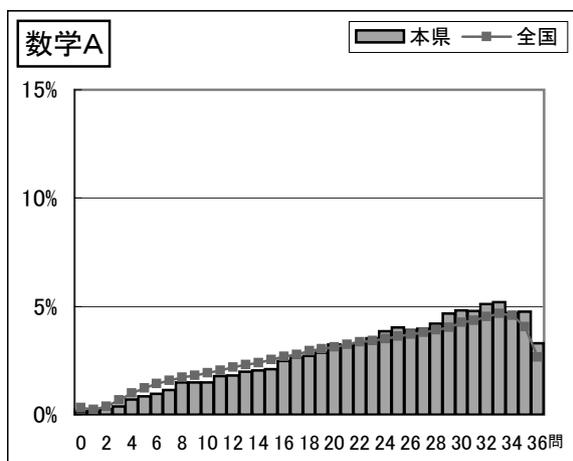
数学A

平均正答率が66.4%であり、全国平均よりも3.3ポイント上回るが、知識・技能の定着に一部課題が見られる。

特に、文字式を事象と関連付けて読み取ること、比例・反比例・一次関数の意味や対応するグラフの特徴を理解することに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,405人	23.9問/36問	66.4%
全国	1,030,425人	22.7問/36問	63.1%

【正答数分布グラフ】

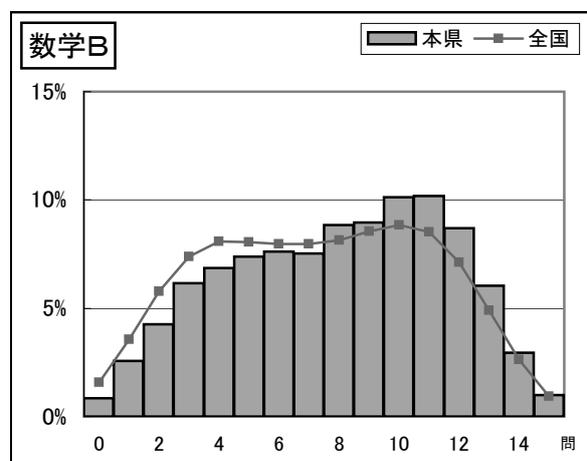


数学B

平均正答率が53.1%であり、全国平均よりも3.9ポイント上回るが、知識・技能を活用する力に課題がある。

特に、事象を理想化したり、単純化したりしてとらえることや、複数の資料から課題解決に必要な情報を整理し、事象を数学的に解釈して説明することに課題がある。

	生徒数	平均正答数	平均正答率
本県	10,410人	8.0問/15問	53.1%
全国	1,030,521人	7.4問/15問	49.2%



(横軸：正答数、縦軸：生徒の割合)

【正答率の高い設問】

数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(1)	$5/7 - 2/3$ を計算する	88.1	85.1
2	2(1)	$(5x - 8) - 2(x - 3)$ を計算する	85.3	82.5
3	6(5) ②	三角形の内角の和が 180° であることの理由の説明を完成する	85.2	82.8

数学B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	2(1)	82と、82の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和を、式で表す	81.5	76.2
2	3(1)	積み重ねたベニヤ板の枚数の求め方を読み、枚数を何に置きかえて考えているかを答える	76.6	71.5
3	1(1)	上腕骨の長さから身長を推定する式を用いて、およその身長の値を選ぶ	75.6	72.1

【正答率の低い設問】

数学A

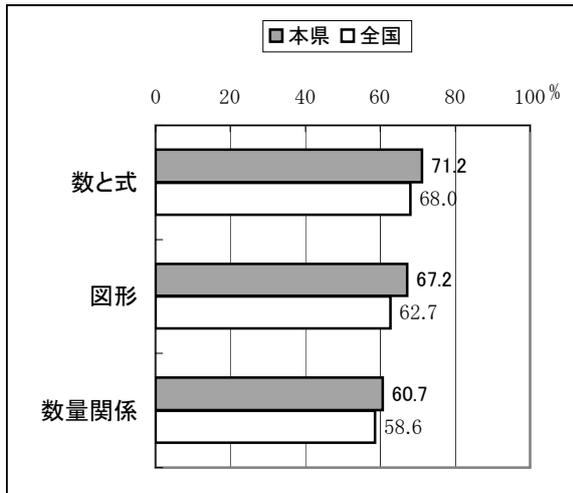
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	2(5)	$3a + 4b$ で表される事象を選ぶ	34.6	31.4
2	12(2)	一次関数の表から式を求める	36.8	36.6
3	11(2)	反比例のグラフから式を求める	39.0	35.9

数学B

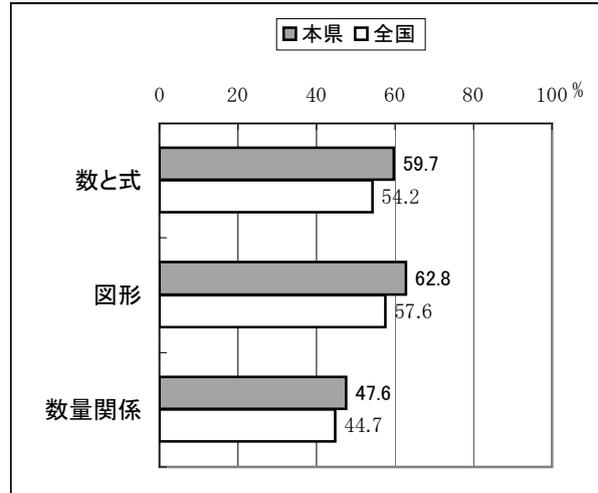
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	5(3)	表やグラフのデータをもとに、富士山の6合目の気温を求める方法を説明する	14.5	12.5
2	1(3)	男性の場合と女性の場合で、上腕骨の長さの差が等しいとき、身長差が大きくなる方を選び、その理由を説明する	20.7	18.5
3	5(2)	高さの増大に伴って、気温が一定の割合で減少することから、高さ気温との関係を選ぶ	24.9	24.6

【領域別の平均正答率】

数学A



数学B



【領域別の到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:更に身に付けさせる必要がある △:十分とはいえない ▲:不十分である

【数と式】

- (A) 基本的な四則計算 [1(1)~(3)]
- ▲ (A) 与えられた文字式を具体的な事象と関連付け、その意味を読み取ること [2(5)]
- ▲ (B) 予想された事柄が成り立つ理由を、示された方針に基づいて説明すること [2(2)]

【図形】

- (A) 証明で用いられる平行線の性質の理解 [6(5)]
- ▲ (A) n角形の内角の和を求める公式の意味の理解 [6(2)]
- ▲ (B) 提示された証明の方針に基づいて証明すること [4(2)]

【数量関係】

- ◇ (A) 樹形図の意味やその使い方の理解、事象の起こり得る確率を求めること [15(1)(2)]
- ▲ (A) 反比例や一次関数の関係をグラフや表から式に表すこと [11(2)、12(2)]
- ◇ (B) 事象における数量の関係を見だし、何と何の関係が利用されているかを明らかにすること [3(1)]
- ▲ (B) 事象を理想化したり、単純化したりして、その特徴を的確にとらえることや、数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明すること [1(3)、5(3)]

[]内:設問番号

【指導改善のポイント】(重点的に指導すること)

- ・ 反比例や一次関数の関係を式に表す活動や、表、式、グラフを関連付ける活動を重視した指導
- ・ 数量の関係を文字式を用いて表したり、文字式からその意味を読み取らせたりする指導
- ・ 数量の関係を理想化したり、データを単純化したりするなど、問題解決に数学を活用させる指導
- ・ 日常的な事象で成り立つ事柄を一次関数を用いるなど数学的に解釈し、説明する活動を重視した指導
- ・ 方針を立て、方針に基づいて証明を書かせる指導

【各設問の正答率等】

数学A

設問番号	設問の概要	領域		評価の観点				本県		全国	
		数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1(1)	$5/7 - 2/3$ を計算する	○					○	88.1	2.1	85.1	2.8
1(2)	正の数と負の数で表した2つの市の最低気温の差を求める	○					○	79.5	1.8	76.9	2.5
1(3)	$2 \times (-3^2)$ を計算する	○					○	77.0	0.8	71.4	1.6
2(1)	$(5x-8) - 2(x-3)$ を計算する	○					○	85.3	2.3	82.5	3.6
2(2)	$a=4, b=-3$ のときの式 ab の値を求める	○					○	73.0	11.3	70.7	12.9
2(3)	n を自然数とすると、いつでも奇数になる式を選ぶ	○					○	72.9	0.5	72.1	0.8
2(4)	等式 $x+2y=6$ を、 y について解く	○					○	57.1	7.9	53.9	9.9
2(5)	$3a+4b$ で表される事象を選ぶ	○					○	34.6	0.5	31.4	0.8
3(1)	$-5x+7=-x+31$ を解く	○					○	82.2	5.3	77.8	7.5
3(2)	数量の関係を一元一次方程式で表す	○					○	64.3	16.1	59.6	19.1
3(3)	$x-y=1$ の解の個数を選ぶ	○					○	59.3	1.2	58.0	1.7
3(4)	連立方程式 $\begin{cases} y=3x-1 \\ 3x+2y=16 \end{cases}$ を解く	○					○	81.2	9.3	76.7	11.2
4(1)	点対称な図形を完成する		○				○	72.6	2.4	57.7	4.1
4(2)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ		○				○	56.9	1.0	51.5	1.4
5(1)	直方体において、与えられた面に垂直な辺を書く		○				○	73.3	2.2	65.6	3.3
5(2)	円錐と円柱の体積を比較し、正しい図を選ぶ		○				○	55.8	0.3	51.4	0.7
6(1)	1組の平行線に1つの直線が交わる時、和が 180° になる2つの角を選ぶ		○				○	81.9	0.5	79.2	0.7
6(2)	n 角形の内角の和を求める式で、 $(n-2)$ が表すものを選ぶ		○				○	46.7	0.7	46.1	1.0
6(3)	与えられた三角形と合同な三角形を選ぶ		○				○	64.2	0.5	64.7	0.8
6(4)	円周角の大きさを求める		○				○	62.3	7.7	59.6	8.7
6(5)①	三角形の内角の和が 180° であることの理由の説明を完成する		○				○	82.0	0.7	78.5	1.0
6(5)②	三角形の内角の和が 180° であることの理由の説明を完成する		○				○	85.2	1.0	82.8	1.4
7	平行四辺形になるための条件を、記号を用いて表す		○				○	62.9	10.6	57.3	13.6
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ		○				○	62.9	1.0	57.6	1.4
9(1)	数量の関係が比例になるものを選ぶ			○			○	62.0	1.1	58.7	1.5
9(2)	反比例の性質を表した記述を選ぶ			○			○	66.8	1.5	62.7	1.8
10	比例のグラフ上に、 x の変域に対応する部分を図示する			○			○	44.4	14.1	42.6	15.5
11(1)	反比例のグラフ上の点の座標を求める			○			○	74.7	10.0	73.3	11.7
11(2)	反比例のグラフから式を求める			○			○	39.0	22.7	35.9	25.5
12(1)	一次関数の式からグラフの傾きを求める			○			○	52.3	18.7	53.3	20.0
12(2)	一次関数の表から式を求める			○			○	36.8	27.7	36.6	27.5
13	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ			○			○	57.6	1.8	57.2	2.4

14(1)	線香が燃えるときの時間と長さの関係を表したグラフをもとに、2cm燃えるときの時間を選ぶ			○			○		68.3	1.4	63.2	1.9
14(2)	線香が燃えるときの時間と長さの関係を表したグラフをもとに、18分後の線香の長さを求める			○			○		73.3	5.3	71.1	6.4
15(1)	場合の数を求めるための正しい樹形図を選ぶ			○				○	76.5	1.5	74.3	2.0
15(2)	赤玉3個、白玉2個の中から玉を1個取り出すとき、その玉が赤玉である確率を求める			○			○		77.1	8.8	74.6	10.4

数学B

設問番号	設問の概要	領域		評価の観点				本県		全国		
		数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	上腕骨の長さから身長を推定する式を用いて、およその身長の値を選ぶ			○			○		75.6	0.3	72.1	0.5
1(2)	上腕骨の長さの差が4cmのとき、身長の差を式を用いて推定する			○			○		54.3	6.5	48.1	8.6
1(3)	男性の場合と女性の場合で、上腕骨の長さの差が等しいとき、身長の差が大きくなる方を選び、その理由を説明する			○			○		20.7	5.8	18.5	5.9
2(1)	82と、82の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和を、式で表す	○					○		81.5	3.5	76.2	5.5
2(2)	2桁の自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和が11の倍数になる説明を完成する	○					○		43.9	24.7	38.5	27.7
2(3)	2桁の自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との差について予想した事柄を表現する	○					○		53.6	33.0	48.0	37.2
3(1)	積み重ねたベニヤ板の枚数の求め方を読み、枚数を何に置きかえて考えているかを答える			○			○		76.6	6.1	71.5	9.7
3(2)	釘の全体の重さが分かっているとき、釘の本数を求めるために調べるものを選び、本数を求める方法を説明する			○			○		54.4	2.2	50.9	2.8
3(3)	数量を求める際、別の数量に置きかえて個数を求める方法に共通する考えを選ぶ			○			○		52.6	1.4	49.8	2.0
4(1)	辺の長さが等しいことを証明する際に、その辺を含む三角形の合同を示せばよい理由を選ぶ		○				○		67.1	1.3	63.3	1.8
4(2)	2つの線分の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する		○				○		49.7	24.3	43.3	28.7
4(3)	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新しく分かることを選ぶ		○				○		71.7	1.6	66.3	2.2
5(1)	5つの湖から2つの湖を選ぶ組合せの総数を求める			○			○		54.9	4.7	54.1	6.9
5(2)	高さの増大に伴って、気温が一定の割合で減少することから、高さ気温との関係を選ぶ			○			○		24.9	1.9	24.6	2.4
5(3)	表やグラフのデータをもとに、富士山の6合目の気温を求める方法を説明する			○			○		14.5	56.0	12.5	59.8

2 学校の状況

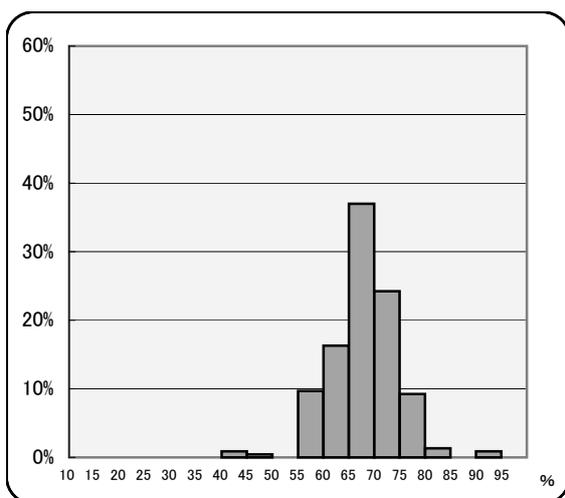
(1) 平均正答率から見た学校の分布状況

《公立小学校第6学年》

国語については、A(知識)に比べ、B(活用)の方が学校間の差が大きいが、算数については、A(知識)とB(活用)に学校間の差はそれほど見られない。

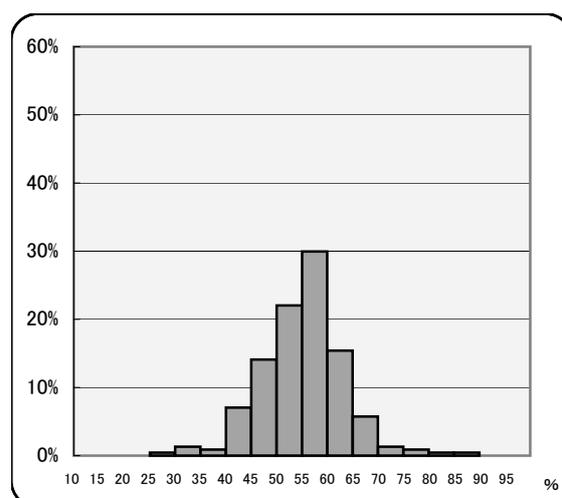
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
227校	67.9%



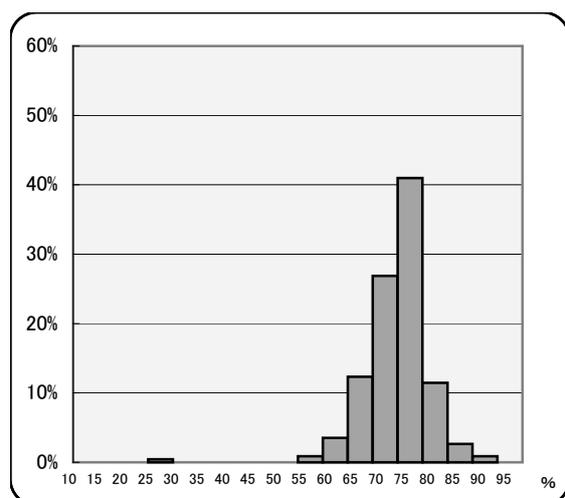
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
227校	55.1%



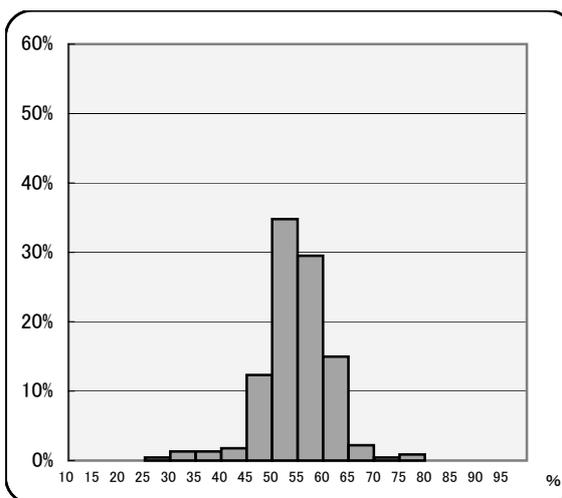
算数A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
227校	75.0%



算数B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
227校	54.6%



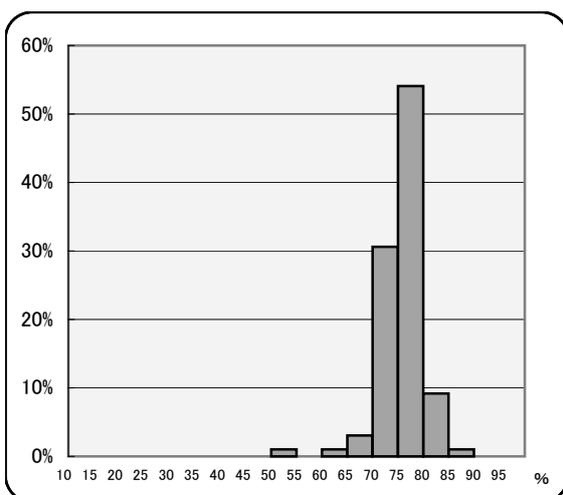
(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校の割合)

《公立中学校第3学年》

国語については、A(知識)に比べ、B(活用)の方が学校間の差が大きいですが、数学については、A(知識)とB(活用)に学校間の差はそれほど見られない。

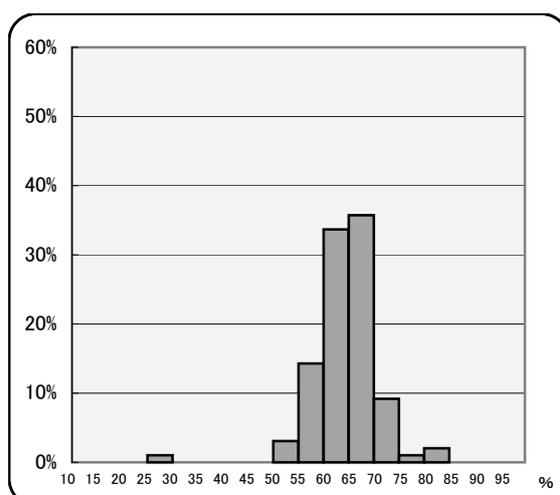
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
98校	75.7%



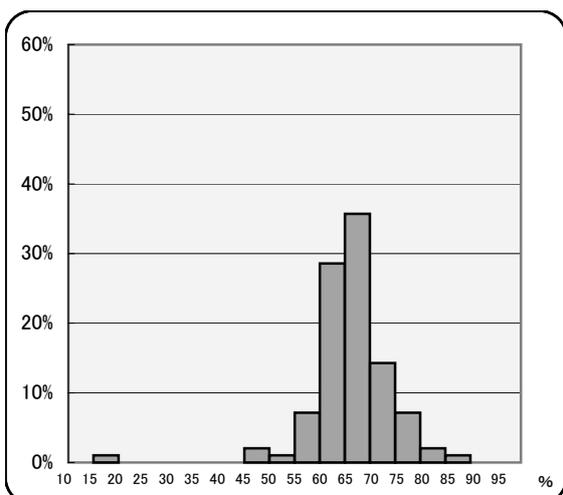
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
98校	64.1%



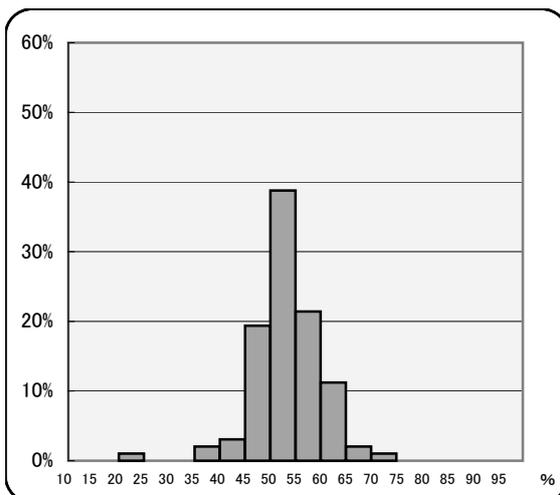
数学A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
98校	66.0%



数学B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
98校	53.3%

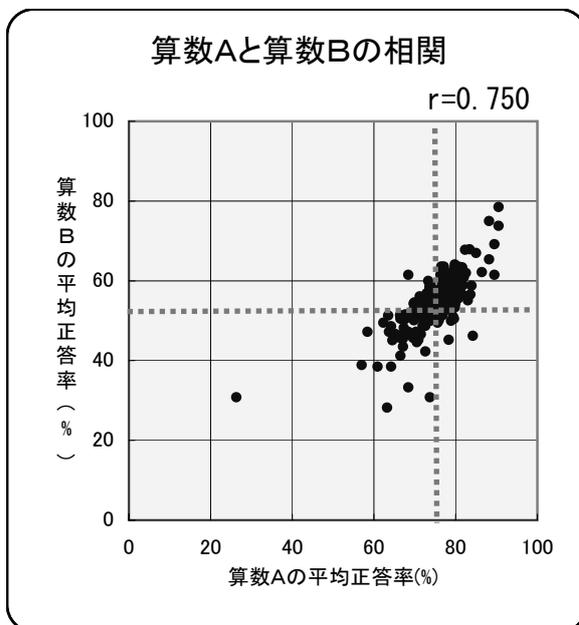
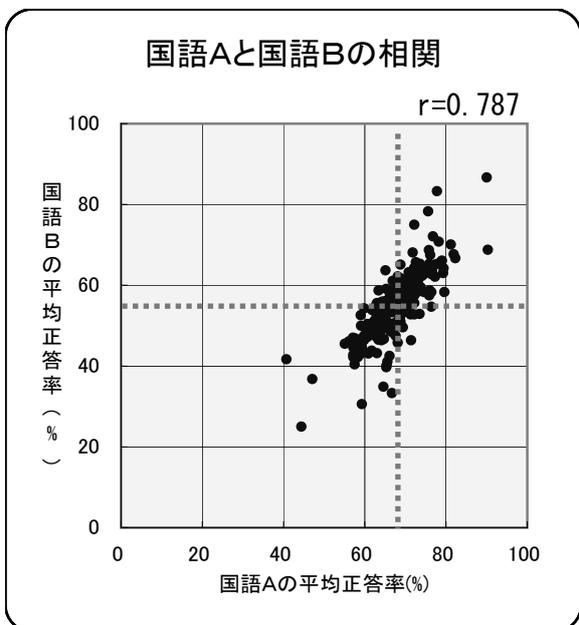


(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校の割合)

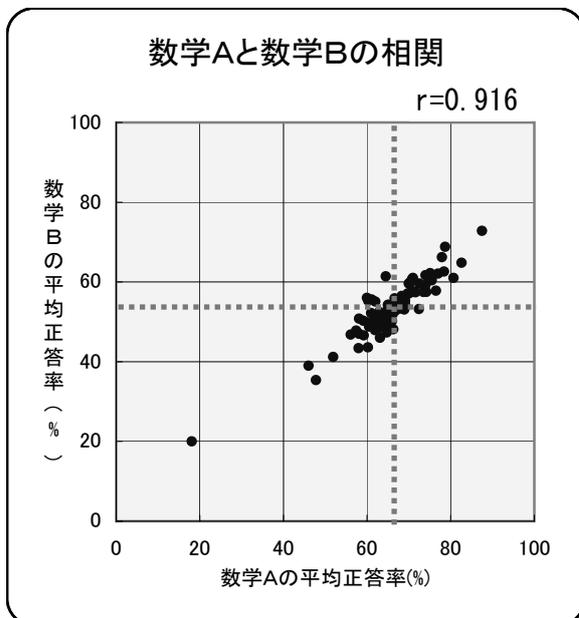
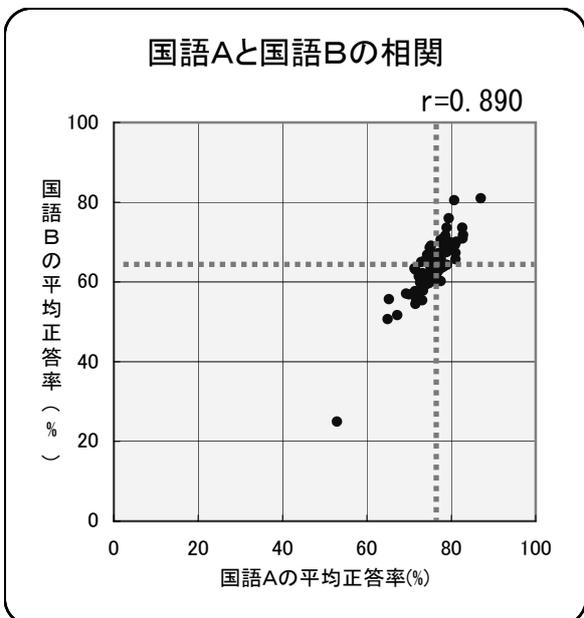
(2) A(知識)とB(活用)の相関

国語並びに算数・数学とも、A(知識)の平均正答率が高い学校は、B(活用)の平均正答率も高い傾向が見られる。

《公立小学校第6学年》



《公立中学校第3学年》

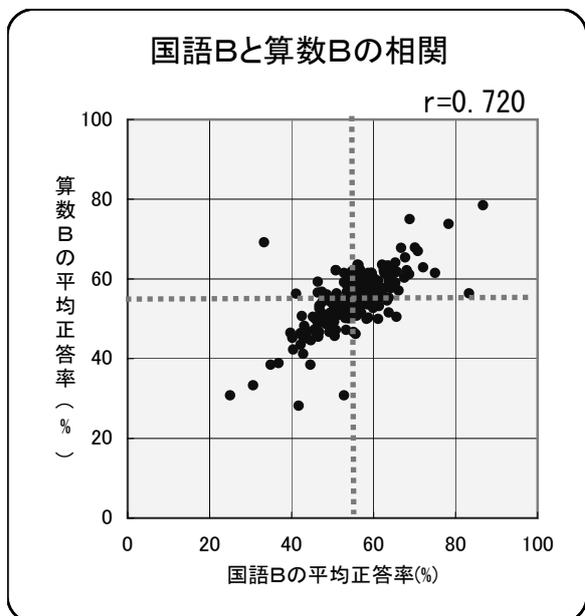
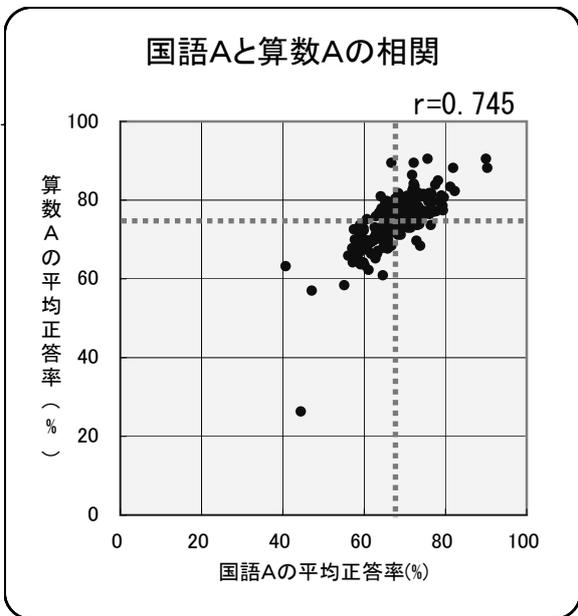


- * ●は、各学校の「国語A」「国語B」「算数・数学A」「算数・数学B」の平均正答率を示す。
- * 点線は、本県の平均正答率を示す。
- * r の数值は、相関係数を示す。

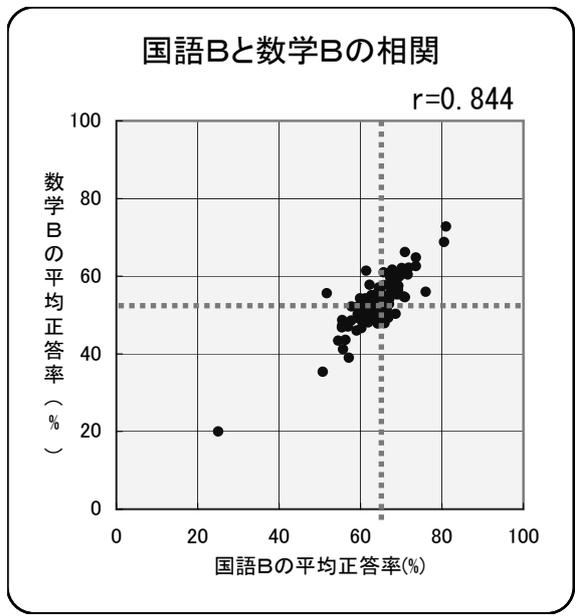
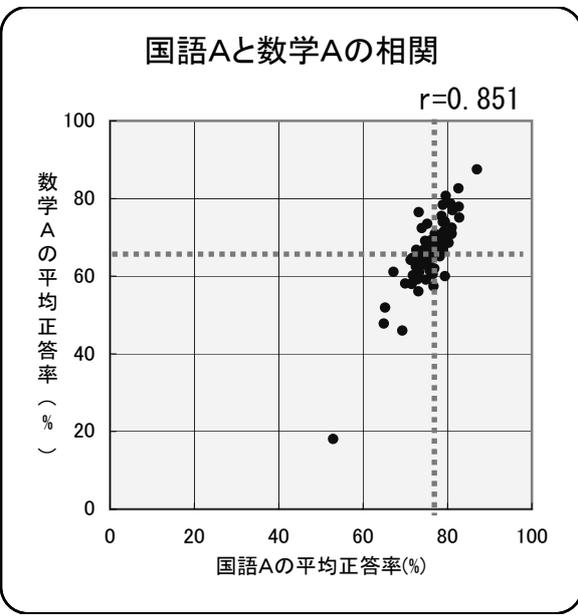
(3) 国語と算数・数学の相関

国語の平均正答率が高い学校は、算数・数学の平均正答率も高い傾向が見られる。

《公立小学校第6学年》



《公立中学校第3学年》



- * ●は、各学校の「国語A」「国語B」「算数・数学A」「算数・数学B」の平均正答率を示す。
- * 点線は、本県の平均正答率を示す。
- * r の数値は、相関係数を示す。

3 質問紙調査の結果

(1) 児童生徒質問紙調査

本県の調査実施児童生徒数 小学校:10,963人 中学校:10,406人(特別支援学校を含む)

- ◆国語の勉強が好きな児童生徒の割合は、昨年度より低く、全国に比べても低い。また、国語の授業の内容がよく分かると思う児童生徒の割合も、全国に比べて低い。
- ◇小学校において、算数の勉強が好きな児童の割合、授業の内容がよく分かると思う児童の割合は、全国に比べて高い。
- ◆普段、学校の授業時間以外に1日当たり1時間以上勉強している、読書を30分以上している児童生徒の割合は、全国に比べて低い。
- ◇朝食を毎日食べている、7時より前に起きる、10時(中学校は11時)より前に寝る児童生徒の割合は、全国に比べて高い。
- ◆普段、家で2時間以上テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする児童生徒の割合は、昨年度より高い。小学校においては、全国に比べても高い。
- ◆将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合は、全国に比べて低い。
- ◆新聞やテレビのニュースなどに関心がある児童生徒の割合は、全国に比べて低い。

〔 上段：H20 下段：H19（*：H20新規）
 ↑：昨年度より高い △：全国より高い ▼：全国より低い 〕

① 国語科に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
国語の勉強は好きだ	50.8	56.1	▼	48.9	55.2	▼
	54.6	59.6	▼	53.0	56.8	▼
国語の授業の内容はよく分かる	↑ 77.4	78.0	▼	↑ 63.2	↑ 66.8	▼
	77.3	78.0	▼	62.6	65.4	▼
読書は好きだ	↑ 72.0	↑ 72.3	▼	64.8	↑ 69.0	▼
	71.5	71.3	△	64.8	67.9	▼
新しく習った漢字を実際の生活で使おうとしている	↑ 74.4	↑ 75.5	▼	↑ 55.1	↑ 58.5	▼
	72.2	73.0	▼	55.0	58.1	▼
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている	58.1	56.4	△	44.3	43.1	△
	*	*	*	*	*	*

② 算数・数学科に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
算数・数学の勉強は好きだ	↑ 67.3	↑ 65.4	△	↑ 51.9	↑ 52.8	▼
	67.1	65.0	△	49.3	51.0	▼
算数・数学の授業の内容はよく分かる	↑ 80.6	↑ 78.4	△	↑ 64.1	↑ 65.5	▼
	79.2	77.1	△	60.4	63.6	▼
算数・数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える	↑ 77.2	↑ 76.0	△	↑ 60.7	↑ 63.6	▼
	76.1	74.7	△	59.3	63.0	▼
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える	↑ 65.4	↑ 65.1	△	↑ 31.4	↑ 34.6	▼
	62.1	62.3	▼	27.5	30.7	▼
算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている	83.4	81.4	△	78.1	77.0	△
	*	*	*	*	*	*

③ 学習習慣に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
家で自分で計画を立てて勉強している	51.6 *	52.0 *	▼ *	34.3 *	34.2 *	△ *
家で学校の宿題をしている	↑ 95.7 95.3	↑ 95.2 94.7	△ △	↑ 86.1 84.6	↑ 81.4 80.2	△ △
家で学校の授業の復習をしている	↑ 44.1 38.9	↑ 43.4 40.1	△ ▼	↑ 37.6 35.3	↑ 39.6 39.2	▼ ▼
テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強している	61.0 *	63.1 *	▼ *	49.1 *	52.9 *	▼ *
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、勉強をしている	↑ 51.7 50.1	56.1 57.9	▼ ▼	↑ 57.4 54.9	↑ 65.4 65.0	▼ ▼
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上、勉強をしている	↑ 18.0 17.5	22.7 23.0	▼ ▼	↑ 34.8 33.3	36.7 36.8	▼ ▼
家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日に30分以上、読書をしている	36.2 36.7	36.8 39.2	▼ ▼	22.6 24.8	27.9 29.7	▼ ▼
学習塾(家庭教師を含む)に通っている	↑ 39.1 36.7	↑ 48.2 44.7	▼ ▼	↑ 47.8 45.6	↑ 63.6 59.5	▼ ▼

④ 生活習慣に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
朝食を毎日食べている	↑ 96.9 96.3	↑ 95.4 95.2	△ △	94.5 94.6	↑ 91.9 91.6	△ △
学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめている	85.5 85.5	↑ 85.3 85.2	△ △	↑ 83.7 83.6	↑ 83.3 83.1	△ △
普段(月～金曜日)、7時より前に起きる	↑ 84.6 84.3	↑ 75.0 74.5	△ △	↑ 68.9 67.7	↑ 65.1 63.9	△ △
普段(月～金曜日)、10時(中学校:11時)より前に寝る	42.6 43.1	41.4 42.1	△ △	33.4 34.8	29.4 29.8	△ △
家の人と学校での出来事について話をしている	↑ 67.0 65.7	↑ 69.2 68.4	▼ ▼	↑ 58.0 57.7	↑ 57.9 57.8	△ ▼
携帯電話で通話やメールをほぼ毎日している、または、時々している	↑ 13.1 11.8	↑ 25.3 22.3	▼ ▼	↑ 36.3 34.5	↑ 57.1 55.0	▼ ▼
普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしている	↑ 74.6 64.7	↑ 69.8 60.0	△ △	↑ 66.0 58.5	↑ 66.8 60.8	▼ ▼
普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビゲームをしている	23.6 *	23.9 *	▼ *	18.3 *	21.3 *	▼ *

⑤ 自尊意識・規範意識等に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある	↑ 93.6	↑ 93.5	△	↑ 92.6	91.9	△
	92.8	93.1	▼	92.1	92.0	△
将来の夢や目標を持っている	↑ 81.8	↑ 84.7	▼	69.3	70.7	▼
	80.3	83.7	▼	69.6	70.7	▼
人の気持ちが分かる人間になりたいと思う	↑ 91.1	↑ 91.9	▼	↑ 92.8	↑ 92.5	△
	90.9	91.0	▼	91.9	91.8	△
人の役に立つ人間になりたいと思う	↑ 92.4	↑ 92.4	-	↑ 91.6	↑ 90.5	△
	92.3	91.9	△	90.4	89.6	△
学校のきまり(規則)を守っている	↑ 85.6	↑ 86.3	▼	↑ 87.4	↑ 87.4	-
	85.5	86.2	▼	85.6	85.7	▼
人が困っているときは、進んで助けている	↑ 74.1	↑ 77.7	▼	69.1	↑ 72.7	▼
	73.3	76.3	▼	70.8	72.4	▼
近所の人に会ったときは、あいさつをしている	87.7	↑ 88.7	▼	↑ 80.0	↑ 82.7	▼
	87.7	88.6	▼	78.8	82.4	▼

⑥ 社会に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
新聞やテレビのニュースなどに関心がある	61.8	↑ 66.1	▼	62.7	64.1	▼
	64.3	66.0	▼	65.3	67.3	▼
今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある	↑ 47.7	↑ 48.2	▼	22.3	↑ 23.5	▼
	44.6	46.0	▼	22.8	22.3	△
今住んでいる地域の行事に参加している	71.6	59.9	△	40.2	37.0	△
	73.0	62.0	△	42.7	37.5	△

⑦ 生活体験に関すること

項目	小学校第6学年			中学校第3学年		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
動物を飼育したり、花や野菜を育てたりしたことがある	76.6	79.3	▼	66.0	69.9	▼
	*	*	*	*	*	*
体の不自由な人やお年寄りや、困っている人の手助けをしたことがある	↑ 35.0	↑ 41.3	▼	↑ 37.2	↑ 41.7	▼
	34.0	41.2	▼	34.7	39.6	▼
包丁やナイフを使って調理をしたことがある	85.7	86.3	▼	80.4	81.7	▼
	86.9	87.6	▼	81.4	83.0	▼

(2) 学校質問紙調査

本県の調査実施学校数 小学校:229校 中学校:99校(特別支援学校を含む)

- ◇「朝の読書」などの一斉読書や、放課後や長期休業期間を利用した補充的な学習サポートを実施している学校の割合は、全国に比べて高い。
- ◆国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業、書く習慣を付ける授業、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った学校の割合は、全国に比べて低い。
- ◇算数・数学の指導として、発展的な学習の指導、計算問題などの反復練習をする授業を行った学校の割合は、全国に比べて高い。
- ◆児童生徒は熱意をもって勉強していると思うと回答した学校の割合は、全国に比べて低い。
- ◆児童生徒は授業中の私語が少なく落ち着いている、礼儀正しいと思うと回答した学校の割合は、昨年度より低く、全国に比べても低い。
- ◇地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った学校の割合、PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれると回答した学校の割合は、全国に比べて高い。
- ◇教職員が校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている学校の割合は、全国に比べて高い。

〔 上段：H20 下段：H19（*：H20新規）
↑：昨年度より高い △：全国より高い ▼：全国より低い 〕

① 学力向上に向けた取組に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている	↑ 97.4	↑ 93.2	△	↑ 91.9	↑ 86.4	△
	96.6	92.0	△	89.4	84.6	△
放課後を利用した補充的な学習サポートを実施している	↑ 65.5	↑ 41.9	△	69.7	↑ 57.2	△
	57.9	40.9	△	72.1	55.4	△
土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施している	↑ 0.9	1.7	▼	3.0	↑ 3.4	▼
	0.4	2.1	▼	3.8	3.3	△
長期休業期間を利用した補充的な学習サポートを実施している	↑ 86.0	↑ 50.0	△	↑ 92.9	↑ 77.0	△
	79.8	47.8	△	88.5	75.0	△

② 国語科の指導方法に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
国語の指導として、発展的な学習の指導を行った	↑ 36.2	↑ 37.7	▼	↑ 54.6	↑ 48.6	△
	32.6	33.4	▼	50.0	46.5	△
国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	82.1	↑ 85.7	▼	71.7	↑ 73.7	▼
	84.2	84.7	▼	75.0	72.8	△
国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った	↑ 86.9	↑ 87.4	▼	88.9	↑ 89.8	▼
	85.5	83.4	△	89.5	87.7	△
国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った	↑ 80.8	↑ 82.9	▼	78.8	↑ 83.1	▼
	75.5	80.3	▼	79.8	82.1	▼
国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った	96.1	↑ 97.9	▼	98.0	↑ 97.7	△
	98.3	97.0	△	100.0	97.0	△

③ 算数・数学科の指導方法に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行った	65.5	57.8	△	↑ 72.7	59.1	△
	65.7	58.3	△	70.2	59.7	△
算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った	65.5	↑ 60.8	△	40.4	↑ 49.8	▼
	68.2	60.1	△	55.8	48.5	△
算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った	↑ 98.7	↑ 98.0	△	↑ 95.9	↑ 95.1	△
	97.9	97.3	△	95.2	93.2	△

④ 指導方法・学習規律に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしている	92.6	94.2	▼	92.0	88.8	△
	*	*	*	*	*	*
児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めている	96.9	96.9	-	94.9	91.5	△
	*	*	*	*	*	*
児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしている	53.8	66.2	▼	96.0	95.9	△
	*	*	*	*	*	*
学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底している	97.9	96.6	△	95.0	95.7	▼
	*	*	*	*	*	*
学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしている	97.4	97.7	▼	98.0	97.1	△
	*	*	*	*	*	*
学校や地域であいさつをするよう指導している	98.7	99.4	▼	100.0	98.7	△
	*	*	*	*	*	*
児童生徒に対して、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えている	92.6	91.3	△	84.9	84.6	△
	*	*	*	*	*	*

⑤ 児童生徒に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒は、熱意をもって勉強していると思う	85.6	↑ 91.8	▼	79.8	↑ 85.1	▼
	90.6	90.6	-	79.8	84.0	▼
児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う	89.5	↑ 90.0	▼	90.9	↑ 91.2	▼
	93.1	89.8	△	96.2	90.4	△
児童生徒は、礼儀正しいと思う	84.3	↑ 87.1	▼	87.9	↑ 88.0	▼
	84.5	85.9	▼	89.4	87.0	△

⑥ 地域の人材活用に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	77.8	74.8	△	61.6	57.9	△
	81.5	78.4	△	67.3	59.6	△
ボランティア等による授業サポート(補助)を行った	26.2	35.8	▼	11.1	18.1	▼
	26.6	36.4	▼	16.3	18.8	▼
PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれる	96.1	95.8	△	↑ 95.9	↑ 93.0	△
	96.6	95.9	△	94.2	92.0	△

⑦ 家庭学習・家庭との連携に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
国語の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行っている	87.3	90.6	▼	67.7	66.6	△
	*	*	*	*	*	*
国語の指導として、授業の内容と関連させて、調べさせたり、発展的に考えさせたりするために家庭学習の課題を与えている	64.6	70.5	▼	64.6	61.9	△
	*	*	*	*	*	*
国語の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行った	97.3	97.3	-	91.9	94.3	▼
	*	*	*	*	*	*
算数・数学の指導として、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すよう働きかけを行っている	89.6	90.4	▼	56.6	66.9	▼
	*	*	*	*	*	*
算数・数学の指導として、授業の内容と関連させて、調べさせたり、発展的に考えさせたりするために家庭学習の課題を与えている	58.1	65.2	▼	55.5	51.6	△
	*	*	*	*	*	*
算数・数学の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行った	97.4	97.4	-	93.0	94.2	▼
	*	*	*	*	*	*

⑧ 教員の取組に関すること

項目	小学校			中学校		
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	↑ 90.4	↑ 92.1	▼	82.8	82.9	▼
	90.1	91.0	▼	85.6	83.1	△
模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている	↑ 91.7	↑ 92.7	▼	↑ 88.9	↑ 81.2	△
	89.2	91.3	▼	83.7	78.5	△
教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている	96.1	93.9	△	92.9	86.6	△
	*	*	*	*	*	*
学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教育職員の間で共有し、取組にあたっている	97.8	98.0	▼	99.0	96.7	△
	*	*	*	*	*	*

平成20年度

「全国学力・学習状況調査」－結果の概要－

平成20年9月発行

石川県教育委員会事務局学校指導課

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL 076-225-1826

e-mail : gakusi@pref.ishikawa.lg.jp